富山県立中央病院
やさしさ・信頼・安心

地域連携室だより

令和5年8月号
No.254

〒930-8550　富山市西長江2-2-78 | TEL 076 (424) 1531 | https://www.tch.pref.toyama.jp/

残暑の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
今月の掲載は、放射線治療科、腫瘍内科、乳腺相談です。

YouTubeで当院の「今」をお伝えしています。
是非ご覧ください。

診療科の紹介　放射線治療科

放射線治療科スタッフ
左より
桝谷技師、柴田技師、岡田技師、酒井技師、髙副医長、北川技師、豊嶋部長、
牧野看護師、吉澤技師、永井事務員

外来受診表

	月	火	水	木	金
初診午前	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙
午後	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙
再診午前	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙
午後	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙	豊嶋/髙

◆診療体制

当科は放射線治療担当常勤専門医２名、放射線治療担当技師５名、放射線治療品質管理士４名（技師兼任）、医学物理士２名（技師兼任）、放射線治療担当看護師２名、受付１名のスタッフ体制で診療に当たっております。放射線治療機器はVarian社製のTrueBeam 1台、TrueBeam STx 1台、Nucletron社製のMicro Selectron 1台を配備しております。TrueBeam STxには島津製作所製の動体追跡システムSyncTraxも配備しております。

◆診療内容

2022年度に当科で施行した放射線治療数は新規

患者数で448人、治療件数で616件でした。その内、55名の方は地域連携室を通じて御紹介いただいた患者さんです。御紹介有り難うございました。高精度放射線治療に関しては強度変調放射線治療を前立腺癌に対して53名、頭頸部癌に対して28名、その他の部位に対し98名、定位放射線治療を頭部疾患に対して15名、肺疾患に対して８名、その他の部位に対して７名施行いたしました。

◆強度変調回転照射による動体追尾体幹部定位照射

2018年10月号の地域連携室だよりでも御紹介しておりますが、当院では高精度な呼吸性移動対策治療法である、金マーカー留置動体追尾体幹部定位照射を2010年より開始しております。2023年３月までに229名の患者さんに治療を受けていただき良好な治療結果が得られております。しかしながら、その照射方法は原則7方向からの固定多門通常照射を用いるため、小さな類球形の病変に対しては理想的な線量分布での計画を立てることが出来るものの、比較的大きな不整形の病変に関しては線量分布上での僅かな妥協を強いられることがありました（図1a、図1b）。また照射をする際に特に注意を払わなければならない大血管や気管支、食道、腸管、脊髄などの臓器（危険臓器と呼ばれています）が病変近傍に存在している場合には固定多門通常照射では計画を立てることが出来ず、治療を断らせていただく事もありました。このような状況を解決するために、2023年４月から治療装置をバージョンアップし、強度変調回転照射という照射技術を用いた動体追尾体幹部定位照射が施行出来るようになりました。強度変調照射は不均一な線量の照射野を組み合わせることによって良好な線量分布を形成する放射線治療技術です（図2a、図2b）。当院では固定多門による強度変調照射を2008年８月から富山県内で最初に開始し、2016年５月からは更に良好な線量分布が得られる回転照射による強度変調照射を施行しております。強度変調回転照射と動体追尾体幹部定位照射という二つの高度な照射技術を組み合わせることにより、より良い線量分布で高精度な体幹部定位照射が施行可能となり、治療適応範囲も拡大しました。この技術は全国でも施行できる施設は非常に限られています。長径5cm程度までの転移のない肺癌に対しては手術と並んで有効な治療の選択肢であると思われますので、該当する患者さんがおられましたら地域連携室を通して当科までご相談ください。

やや難解な専門用語が多く含まれる文章となってしまいましたが、当院当科のホームページも参照していただければ幸いです。

（文責：豊嶋）

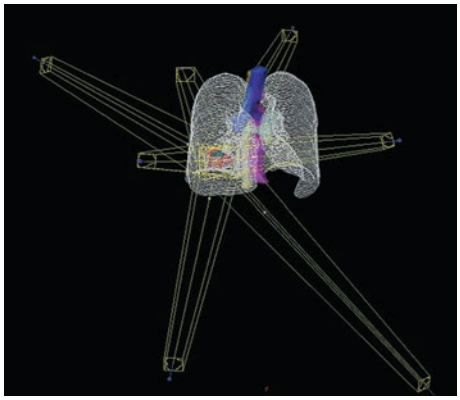

図 1a：固定７門通常照射の照射図

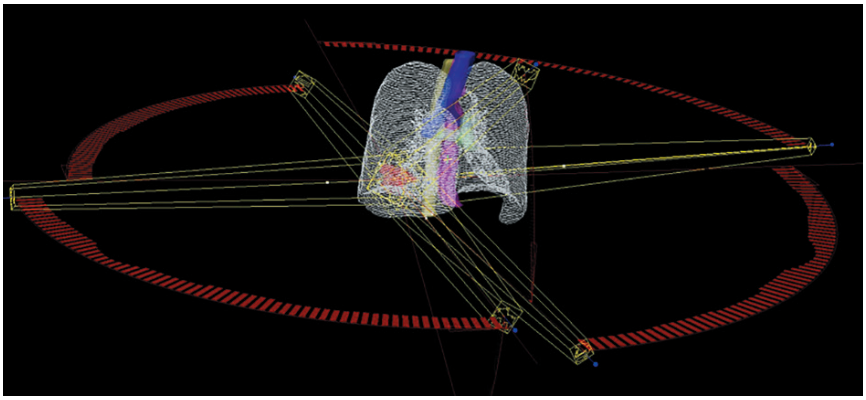

図 2a：強度変調回転照射の照射図

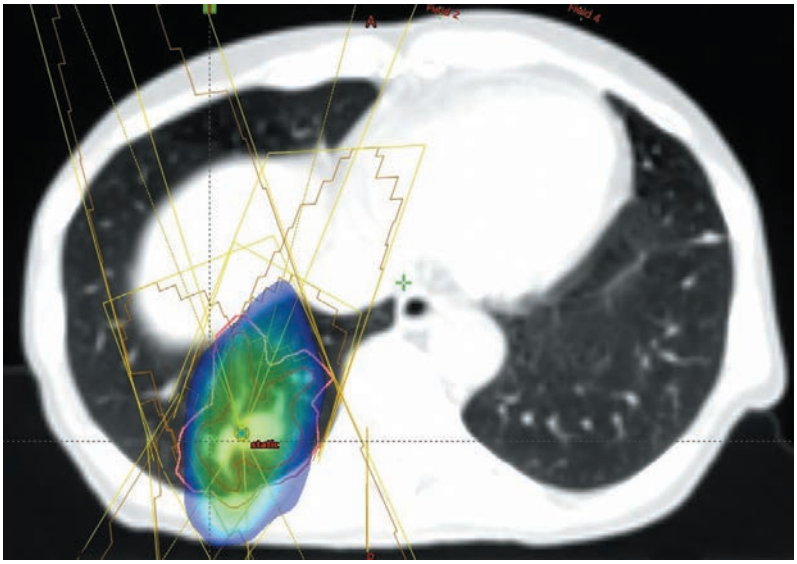

図 1b：固定 7 門通常照射の線量分布図

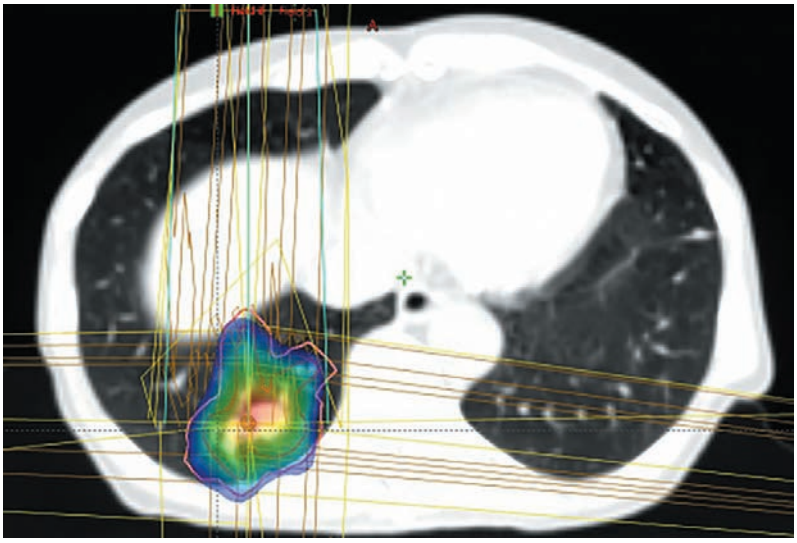

図 2b：強度変調回転照射の線量分布図

強度変調回転照射の方が固定7門通常照射よりも計画標的体積（桃色線）の形状に一致した線量分布を示している。

腫瘍内科のご案内

専門領域と治療内容の特徴

腫瘍内科は、抗がん剤治療や最近急激に広まっている免疫療法といった“がん薬物療法”を専門としています。消化器内科・外科と連携して主に消化器がん（食道、胃、大腸、肝、胆、膵）を中心に診療しており、原発不明がん、軟部肉腫、GIST、神経内分泌腫瘍などといった希少がんにも対応しています。

がん薬物療法の多くは、腫瘍内科外来に隣接する通院治療センターで行われています。治療件数は年々増加（10,000件以上/年）しており、特に免疫療法である免疫チェックポイント阻害剤を用いた薬物療法が著しく増加しています。外来通院をしながら安心してがん薬物療法が受けられるように、経験豊富な専門スタッフが対応しています。

医師紹介

経験豊富なスタッフが万全な体制で治療をサポート

部長

小川（おがわ）　浩平（こうへい）

【（患者さんに向けた）一言】
・何でも話しやすい医師-患者関係を目指しています

【自身の専門性（手技他）アピール】
・消化器がんの薬物療法、腫瘍内科

【専門医資格】
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本消化器病学会専門医・北陸支部評議員、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化管学会専門医

医長

髙木（たかぎ）　宏明（ひろあき）

【（患者さんに向けた）一言】
・一人一人に最適な治療を行えるように心がけています

【自身の専門性（手技他）アピール】
・消化器がんの薬物療法、腫瘍内科

【専門医資格】
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医、日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、臨床研修指導医

外来診療担当表

	月	火	水	木	金
初診	小川			髙木	小川
再診	髙木	小川	髙木、小川	小川	
救急					

乳腺相談のご紹介

乳がんは日本の女性がん罹患率第1位で、年々増加しています。その一方で治療は大きく進歩し、個別的でより複雑化しています。乳腺相談では、乳がん看護認定看護師2名が対応し、手術療法・薬物療法・放射線療法といった、がん医療の柱となる治療への理解がしやすいよう支援しています。また、乳がんは罹患年齢が他のがん腫より若く、初めて行う検査に戸惑ったり、周囲に病気の経験者が少なく相談できなかったりなど一人で抱え込まないよう声かけしています。乳がんと告知され“がんイコール死”と頭が真っ白になった状態でも、不安な思いや気がかりを聴いていくことで、徐々にがんと告知されたことを受け止められ、治療に向き合っていく手助けにつながっています。治療と仕事・家事・育児・介護などをどのように両立していくか、治療のスケジュールを具体的に日常生活と照らし合わせていくことや患者会を紹介することで、患者さん自身で調整していくことができるよう支援しています。乳腺相談を受けた患者さんからは、感情や情報を整理し、話しができて安心した、なんとか頑張ろうと思うと話されることが多くあります。

また最近では、HBOC（遺伝性乳がん卵巣がん症候群）検査の保険適応が拡大し、検査の適応となる患者さんの拾い上げやプレカウンセリングを医師と協同で行い、患者さん、ご家族が知っておく必要のある情報がもれなく伝わるようにしています。特に術前のHBOC検査では術式決定に影響するため、患者さんが検査を受けるメリット・デメリットを考えられるよう配慮しています。手術後には患肢のリハビリテーションが継続できるよう、リハビリ科と協力し可動域のチェックや自主運動の促し、リンパ浮腫予防指導、リンパ浮腫のケアも行っています。そのほか、ボディイメージ変容へのケア、補正下着やパッド、人工乳房、ウィックなどアピアランスケア、セクシャリティへのケアやこどもを含めた家族ケアなど、幅広く支援を行っています。乳がん看護認定看護師は、長期化する再発・転移の治療の患者さんのQOLと治療を患者さんやご家族の希望に沿ってできるよう調整役となり、必要時は緩和ケアセンターやがん相談支援センター、地域連携室などにつなぎ、ひとりのがんをみんなの力で支えていければと考えています。

お知らせ

1 連携談話会・症例検討会のご案内

9月開催予定

★第171回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年9月7日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年9月11日（月）19時から
場 所：ホテルグランテラス富山　※事前申込要

★第79回 富山県立中央病院歯科口腔外科病診連携症例検討会
日 時：令和5年9月13日（水）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟3階35会議室

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年9月14日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★第124回 漢方症例検討会
日 時：令和5年9月22日（金）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★糖尿病療養指導のための講習会
日 時：令和5年9月28日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年9月5、12、19、26日（火）16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

10月開催予定

★第172回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年10月5日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年10月12日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年10月16日（月）19時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年10月3、10、17、24、31日（火）
16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B1階会議室

★…医療機関スタッフの方々の公開学習の場としています。
お気軽にご参加ください。

2 9月の外来診療に関する医師不在日

科　名	医師名	不在日
消化器内科	在原医師	19日(火)
内分泌・代謝内科	吉澤医師	8日(金)
リウマチ・和漢診療科	藤永医師	15日(金)
	津田(玲)医師	19日(火)、20日(水)
精神科	野原医師	7日(木)
脳神経内科	島(啓)医師	15日(金)
呼吸器外科	髙橋医師	26日(火)
心臓血管外科	上田医師	4日(月)、6日(水)、7日(木)
小児科	藤田医師	4日(月)～8日(金)
	作村医師	27日(水)、29日(金)
	竹田医師	22日(金)
外科	加治医師	1日(金)
乳腺外科	吉川(朱)医師	20日(水)、22日(金)
	中村医師	1日(金)、4日(月)
形成外科	池田医師	1日(金)、21日(木)、22日(金)、25日(月)
	黒田医師	21日(木)
脳神経外科	佐野医師	14日(木)、15日(金)
	水田医師	8日(金)
小児外科	岡田医師	12日(火)、15日(金)
産婦人科	谷村医師	14日(木)、15日(金)
	南医師	19日(火)
	吉越医師	14日(木)
	草開(妙)医師	14日(木)
眼科	満保医師	6日(水)～8日(金)、25日(月)、28日(木)
	西野医師	22日（金）
耳鼻いんこう科	浦本医師	15日(金)、29日(金)
	吉川(智)医師	4日(月)、27日(水)
歯科口腔外科	小島歯科医師	1日(金)、4日(月)、22日(金)
	倉部歯科医師	1日(金)、4日(月)、22日(金)
放射線診断科	出町医師	19日(火)～22日(金)
	阿保医師	8日(金)
	金谷医師	11日(月)～13日(水)

3 受診にあたってのお願い

日頃より、地域連携室業務に多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。時折、予約なく診療情報提供書をお持ちになって来院され、当日の受付枠がいっぱいで、後日の予約を取ってお帰り頂く場合があります。ご面倒でも、受診前に地域連携室にお電話いただき予約をお願いします。その際には診療情報提供書を事前にFAXいただきますと診療までの待ち時間の短縮にもつながりますので、ご理解とご協力を賜りたく存じます。何卒よろしくお願いいたします。

編集後記

真夏の日差しが照りつけ、ヒマワリがまぶしく咲いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
夏といえば、スイカ、流しそうめん、バーベキュー、海、花火・・・と、夏を感じるものがたくさんありますね。毎年、我が家では、バーベキューをするのですが、誰がどの食材を買うのかを、くじ引きで決めております。肉に当たった人は必然的に高級肉を買うといったことに・・・今年のくじ引きもドキドキしております。
まだまだ暑い日が続きますが、適度に水分、休息を取り、体調に気をつけてお過ごしください。

地域連携室社会福祉士　松原美鈴

乗鞍岳畳平：コマクサ
撮影：地域連携室看護師 吉田 弘子

「地域連携室だより」の送付を希望されない場合は
下記までご連絡下さい。

富山県立中央病院
地域連携室
○代表電話　076（424）1531／内線3177
○予約専用　076（491）7160
○FAX　076（491）7109

がん診療に関する相談支援センター
ホームページアドレス　https://www.tch.pref.toyama.jp/

地域連携室（医療機関向け）電話076－424－1531／内線3177
メールアドレス　chiikirenkei@pref.toyama.lg.jp

医療相談室（患者・ご家族向け）電話076－424－1531／内線9130・9307
メールアドレス　kango@pref.toyama.lg.jp